

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	球技 2
科目基礎情報					
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	スポーツビジネスコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実技		
教科書/教材	特になし				
担当教員情報					
担当教員	久松亮太		実務経験の有無・職種	有・プロテニスプレーヤー	
学習目的					
球技種目としてテニスを取り上げます。授業では、テニスの競技特性やルールを理解しながら、基礎技術練習からゲームまで指導を受けながら実践していきます。レジャースポーツ種目の一つとしてテニスを知ること、スポーツ用品販売におけるテニス関連商品の取り扱い方法についての理解を深めることも目的とします。					
到達目標					
テニスの基礎技術の習得とテニスのルール及びマナーを知ることが第一到達目標とし、テニスをプレーを楽しむ中で用具への知識を深めることを第二到達目標とします。					
教育方法等					
授業概要	技能の上達を図るとともに、スポーツの楽しさを理解していきます。仲間と身体活動を行なう中で、自己の体力、健康の保持・増進なども図っていきます。				
注意点	テニスコートを使用して行うため、テニスシューズもしくは運動に適したシューズの着用を義務とします。ラケットを使用するので危険行為や指示に従わなかった場合は退席させることがあります。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	実技レベルの向上程度から、個別に評価を行います。		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	50%	授業中における出欠席状況と参加積極性(授業態度)によって評価します。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ストローク		ストロークの基礎を理解しフィーディングの球を打つことができる。		
2回	ストローク		短い距離で簡単なラリーができる。		
3回	ストローク		ベースラインでラリーができる。		
4回	ネットプレー		ボレーの基礎を理解しフィーディングの球を打つことができる。		
5回	ネットプレー		簡単なスマッシュを打つことができる。		
6回	ネットプレー		ストロークとネットプレーでラリーができる。		
7回	サーブ		サーブの基礎を理解し練習する。		
8回	サーブ		サーブを安定して入れることができる。		
9回	サーブ		サーブから簡単なポイント形式ができる。		
10回	復習		ストローク、ネットプレー、サーブの復習を行うことができる。		
11回	模擬レッスン		テニスクラブで行うような模擬レッスンを受ける。		
12回	模擬レッスン		テニスクラブで行うような模擬レッスンを受ける。		
13回	模擬レッスン		テニスクラブで行うような模擬レッスンを受ける。		
14回	マッチ		ダブルスの試合を行うためのルールを理解する。		
15回	マッチ		ダブルスの試合を行うため技術を習得します。		